



PRESS RELEASE

タワーレコードの東北地方太平洋沖地震復興支援活動「MORE ACTION, MORE HOPE.」 チャリティーCD 第3弾『予定 ○○に帰ったら』3月6日発売

タワーレコード株式会社(本店所在地: 東京都渋谷区 代表取締役社長: 嶺脇 育夫)では、2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震において、「MORE ACTION, MORE HOPE.」をスローガンとし、店頭での義援金募金をはじめ、チャリティーCD^{*1}の発売など、様々な復興支援活動を継続的に行ってまいりました。

2013年3月6日(水)には、チャリティーCD第3弾となる「予定 ○○に帰ったら」(ボーナストラック1曲を含む4曲入り・税込500円)を、タワーレコード、タワーミニ全店およびタワーレコード オンライン(<http://tower.jp/> ※PC・携帯共通)にて発売いたします。この作品は、福島、岩手、宮城、東北、それぞれの故郷に帰つてからの“予定”を、各地の出身アーティスト^{*2}が歌い、配信限定で発売されていた名曲シリーズをCD化したものとなります。このCDの販売によって得た利益の全額は、福島県、岩手県、宮城県、富岡町(福島県)へ等分して寄付させていただきます。

また、お客様をはじめとした多くの方からのご支援、ご協力をいただき、2012年12月31日までに、皆様からお預かりした義援金が、総額 41,373,477 円に達しましたことをご報告させていただきます。本義援金は随時、日本赤十字社および福島県災害対策本部に寄付させていただいております。

タワーレコードでは引き続き、音楽流通業という立場から、音楽やアーティスト、お客様との間で、より多くの ACTION と HOPE を生み出すための活動を継続して行ってまいります。

※1 2ページをご参照ください。

※2 「予定 ~福島に帰つたら~」だっぺズとナンバーザ、「予定 ~いわてに帰つたら~」あんべ光俊とナンバーザ

「予定 ~宮城に帰つたら~」宮藤官九郎と中村雅俊とナンバーザ、【ボーナストラック】「予定 ~富岡に帰つたら~」渡辺俊美とナンバーザ



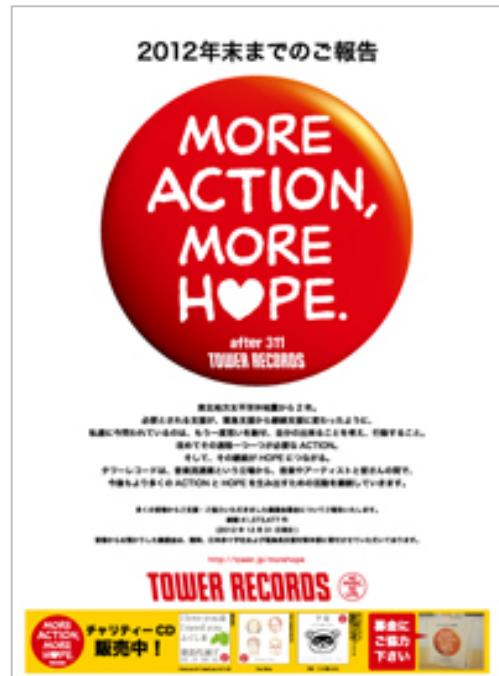
「予定 ○○に帰つたら」2013年3月6日発売 税込500円
レーベル: MORE ACTION, MORE HOPE.

収録曲: 「予定 ~福島に帰つたら~」だっぺズとナンバーザ

「予定 ~いわてに帰つたら~」あんべ光俊とナンバーザ

「予定 ~宮城に帰つたら~」宮藤官九郎と中村雅俊とナンバーザ

【ボーナストラック】「予定 ~富岡に帰つたら~」渡辺俊美とナンバーザ



3月6日よりタワーレコード、タワーミニ店頭にて掲出される
2012年末までのMORE ACTION, MORE HOPE.活動報告ポスター

本件に関するお問合せ

タワーレコード株式会社広報室 谷河(やがわ)、伊早坂、松本、高橋
TEL: 03-4332-0705 Email: press@tower.co.jp



猪苗代湖ズ「I love you & I need you ふくしま」

2011年4月27日発売 價格:420円(税込) レーベル:MORE ACTION, MORE HOPE.

発売元:タワーレコード(株) 販売:タワーレコード、タワーMINI全店、タワーレコード オンライン(<http://tower.jp/>)

※この楽曲・CDの販売によって得た利益の全額は、福島県災害対策本部へ寄付します。

福島県出身の松田晋二(THE BACK HORN)、山口隆(サンボマスター)、渡辺俊美(TOKYO No.1 SOUL SET)ならびに、タワーレコードのコーポレートヴォイス「NO MUSIC, NO LIFE.」のアートディレクターでもある箭内道彦(風とロック)の4人により結成された「猪苗代湖ズ」が、震災後に、チャリティーを目的にレーベルの枠を超えて急遽レコーディング、2011年3月20日より、配信限定で緊急リリース。スローガンである「MORE ACTION, MORE HOPE.」の下、継続的な震災復興支援活動を行っているタワーレコードと、「猪苗代湖ズ」の復興支援への想いが一致し、また、多くのお客様によるCD化のご要望も受け、CD化が実現した作品。



THE HUMAN BEATS「Two Shot」

2012年9月19日発売 價格:420円(税込) レーベル:MORE ACTION, MORE HOPE.

発売元:タワーレコード(株) 販売:タワーレコード、タワーMINI全店、タワーレコード オンライン(<http://tower.jp/>)

※この楽曲・CDの販売によって得た利益の全額は、あしなが育英会「あしなが東日本大地震・津波遺児募金」へ寄付します。

MONGOL800 のキヨサク、RHYMESTER の Mummy-D、クリエイティブ・ディレクターの箭内道彦、音楽プロデューサーの亀田誠治の 4 人から始まったスペシャル・プロジェクト。音楽のジャンルも、活動のフィールドも異なる 4 人が、同じ思いを持ち寄って THE HUMAN BEATS の名に相応しい鼓動を形にした優しい作品。2012 年 7 月 1 日の「two shot」ワンコーラス・バージョンの配信を経てリリースされた「Two Shot」フル・バージョンは、ワンコーラス毎にあえて著作権登録をしていない、“詠み人知らず”の開かれた楽曲。スローガンである「MORE ACTION, MORE HOPE.」の下、継続的な震災復興支援活動を行っているタワーレコードと、THE HUMAN BEATS の復興支援への想いが一致し CD 化が実現した作品。

『予定～福島に帰ったら～』 だっぺズとナンバーザ

福島に帰ったら ままどおる食べる
福島に帰ったら くるみゆべし食べる
福島に帰ったら いかにんじん食べる
福島に帰ったら 玉こんにやく食べる

福島に帰ったら パークイーンで飲む
福島に帰ったら ら・ら・ミュウを覗く
福島に帰ったら 芋煮汁食べる
福島に帰ったら 猪苗代湖に行く

いわきに帰ったら 浜通りを走る
いわきに帰ったら 娼と姪に会いたい
郡山に帰ったら うすいで買い物する
郡山に帰ったら 弟と話す

変わってないね そう言われて
うれしいような 悲しいような
変わっちゃったね そう言われて
淋しいよ 淋しいよ

福島に帰ったら 薄皮饅頭食べる
福島に帰ったら 喜多方ラーメン食べる
福島に帰ったら 生野菜食べる
福島に帰ったら 海産物食べる

変わらないでいて 欲しい場所
なつかしいような いとしいような
変わらないでいて 欲しい人
照れくさいような ほつとするような

<だっぺズ>

箭内道彦

1964年、福島県郡山市出身。クリエイティブ・ディレクター。広告代理店・博報堂に入社。その後独立し、「風とロック」を設立。タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE.」、資生堂「uno」など数々の話題の広告キャンペーンを手掛ける。「月刊 風とロック」発行人。同じ福島県出身の松田晋二(THE BACK HORN)、山口隆(サンボマスター)、渡辺俊美(TOKYO No.1 SOUL SET)と組んだバンド「猪苗代湖ズ」として2011年大晦日の紅白歌合戦にも出場。また、キヨサク(MONGOL800)、Mummy-D(RHYMESTER)、亀田誠治とのスペシャル・プロジェクト「THE HUMAN BEATS」として楽曲「Two Shot」をリリース。現在、「風とロック LIVE 福島 CARAVAN 日本」の実行委員長として全国ツアーや中。<http://kazetorockcaravan.jp/>

富澤タク

福島県いわき市出身 武蔵野美術大学油絵科卒

ギタリスト、シンガー、プロデューサー、作詞作曲編曲家。ドローイング作家の顔も持つ。ギター、プロデューサーとして参加している「グループ魂」は2011年に結成15周年を迎え、現在までにアルバム8枚、シングル7枚を発表。リーフランキー率いる「TOKYO MOOD PUNKS」にも参加。自身のリーダーバンド「Number the.」は2009年に名作1stアルバム「1ST」を発表。2012年1月25日セカンドアルバム「ナイトソングス」発表。イベント「フクミライ」主宰。2013年、現在ソロアルバム作成中！乞うご期待！ <http://t-9.at.webry.info/>

<Number the. (ナンバーザ)>

93年頃結成。2009年、名盤と巷で噂のファーストアルバム「1st」をリリース！前作よりさらにグループアップした、2012年セカンドアルバム「ナイトソングス」リリース！シンプルでスタイリッシュな成熟したサウンドと、新しい音楽性を追求し続ける、待望の次世代型オトナのロックバンド。いわき出身の富澤タクはもちろん、ナンバーザとしても、福島県内でも頻繁にライブ活動。FMいわきにも常連出演。「風とロック」フェスにもレギュラー出演を果たすなど、福島、いわきは第二の故郷と言っていい程、所縁のあるバンドである。「予定～福島に帰ったら～」及び今後リリース予定の「予定」シリーズはナンバーザならではにサウンドアレンジされている。「微力ですが、ナンバーザは東日本、及び日本全土の復興を支援致します！」

■メンバー：富澤タク(vo, g / グループ魂、TOKYO MOOD PUNKS)、松澤登(b)、七瀬ミチル(key)

公式HP：<http://www.numberthe.com>

『予定 ～いわてに帰つたら～』あんべ光俊とナンバーザ

岩手に帰つたら 盛岡に行って 冷麺とじやあじやあ麺とわんこそば食べる

岩手に帰つたら 小岩井に行って ソフトを舐めぼうつとする

岩手に帰つたら 藤沢に行って 洋一つあんとこの田植え手伝う

岩手に帰つたら 宮古に行って 三鉄乗って弁当食べる

岩手に帰つたら 花巻に行って 温泉につかる

岩手に帰つたら 遠野に行って 自転車に乗って「遠野物語」歌う

岩手に帰つたら 一関に行って 「ベイシー」でジャズにひたる

岩手に帰つたら 久慈に行って 「鳥政」の一軍で焼き鳥食べる

岩手に帰つたら 洋野(ひろの)に行って 満天の星仰ぐ

岩手に帰つたら 種山に行って 風の声を聴く

岩手に帰つたら 釜石に行って 「火の車」でママと笑う

岩手に帰つたら 高田に行って けんか七夕太鼓を浴びる

変わらないね そういわれて

うれしいような 悲しいような

変わっちゃったね そういわれて

淋しいよ 淋しいよ

岩手に帰つたら 母ちゃんの漬けた 玉菜(タマナ)のおごごを食べたい

岩手に帰つたら みつたけ作った リンゴを食べたい

岩手に帰つたら みがくが育てた 牡蠣を殻ごと焼いて食べたい

岩手に帰つたら 父ちゃんと一緒に 黙って酒っこを飲みたい

変わらないでいて 欲しい場所

なつかしいような 愛おしいような

変わらないでいて 欲しい人

照れくさいような ほつとするような

<あんべ光俊>

シンガーソングライター／プロデューサー

岩手県出身。早稲田大学在学中、音楽界にデビュー。

「遠野物語」、「星の旅」、「イーハトーヴの風」などの代表曲のほか、坂本九、オフコース、时任三郎などへの作品提供を行っている。近年は、元オフコースのメンバーらと、「あんべ光俊音楽旅団」としてロングランのコンサート活動を展開。岩手県 が委嘱する「希望郷いわて文化大使」ほか、「民話のふるさと遠野大使」、「釜石応援大使」、「那覇市観光大使」としても活動中。TBC 東北放送、IBC 岩手放送ラジオパーソナリティも務める。

2011年4月19日には、岩手県出身のミュージシャンらと渋谷 DUO Music Exchange にて、東北地方太平洋沖地震災害支援チャリティコンサート「ぼくたちはひとりじゃない～We Live Together～」を開催。6月11日には秋田にかほ市にて東日本大震災チャリティあんべ光俊アコースティックライブ「添心」を開催する。

<Number the. (ナンバーザ)>

93年頃結成。2009年、名盤と巷で噂のファーストアルバム「1st」をリリース！前作よりさらにグルーヴアップした、2012年セカンドアルバム「ナイトソングス」リリース！シンプルでスタイリッシュな成熟したサウンドと、新しい音楽性を追求し続ける、待望の次世代型オトナのロックバンド。いわき出身の富澤タクはもちろん、ナンバーザとしても、福島県内でも頻繁にライブ活動。FM いわきにも常連出演。「風とロック」フェスにもレギュラー出演を果たすなど、福島、いわきは第二の故郷と言っていい程、所縁のあるバンドである。「予定～福島に帰つたら～」及び今後リリース予定の「予定」シリーズはナンバーザならではにサウンドアレンジされている。「微力ですが、ナンバーザは東日本、及び日本全土の復興を支援致します！」

■メンバー：富澤タク(vo, g／グループ魂、TOKYO MOOD PUNKS)、松澤登(b)、七瀬ミチル(key)

公式HP:<http://www.numberthe.com>

『予定～宮城に帰ったら～』宮藤官九郎と中村雅俊とナンバーザ

宮城に帰ったら ずんだ餅食べる

宮城に帰ったら パパ好み食べる

宮城に帰ったら ササニシキ食べる

宮城に帰ったら ゴマ最中食べる

宮城に帰ったら 国分町で遊ぶ

宮城に帰ったら ベニーランドで遊ぶ

宮城に帰ったら ズーズー弁で喋る

宮城に帰ったら おだずもっこに戻る

栗原に帰ったら 白鳥と写真撮る

栗原に帰ったら 母ちゃんと写真撮る

女川に帰ったら マリンパルで遊ぶ

女川に帰ったら 缶かまぼこ食べる

変わってないね そう言われて

うれしいような 悲しいような

変わっちゃったね そう言われて

淋しいよ 淋しいよ

宮城に帰ったら 気仙沼のフカヒレ食べる

宮城に帰ったら 仙台の牛タン食べる

宮城に帰ったら 松島の牡蠣食べる

宮城に帰ったら 三陸のホヤ食べる

変わらないでいて 欲しい場所

なつかしいような いとしいような

変わらないでいて 欲しい人

照れくさいような ほつとするような

<中村雅俊>

1951年生まれ。宮城県牡鹿郡女川町(おしかぐんおながわちょう)出身。マリンパル女川名譽館長も務める。慶應義塾大学経済学部在学中に、文学座研究所に入所。74年NTVドラマ「われら青春！」で主役に抜擢されデビュー、同年のエランドール賞受賞。以後「俺たちの旅」(NTV／75～76年)、「ゆうひが丘の総理大臣」(NTV／78～79年)など青春ドラマの主人公を演じ、一躍人気俳優に。映画でも「ふれあい」(74年)でスクリーンデビュー以降、「夜逃げ屋本舗」シリーズ(92、93、95年)、「HINOKIO」(2005年)、「アメリカンパスタイム 俺たちの星条旗」(07年)など数多くの作品に出演する。歌手としても「心の色」「恋人も濡れる街角」など多くのヒット曲を持ち、毎年行うコンサートツアーも1400回を超える。自身の名義にて東北関東大震災義援金口座開設、被災地へ向けた動画コメントも発表。テレビ・ラジオを中心にチャリティー番組へも多数出演している。

<宮藤官九郎>

1970年生まれ。宮城県栗原市出身。脚本家、監督、俳優など多岐に渡り活躍。パンクコントバンド「グループ魂」ではギターを担当し、「暴動」名義で活動。脚本家としての主な作品に映画『舞妓 Haaaaan!!!』(2007年)、『なくもんか』(2009年)、テレビドラマに『タイガー&ドラゴン』(TBS系 2005年)、『未来講師めぐる』(2008年、テレビ朝日系)、『流星の絆』(2008年、TBS系)、『11人もいる！』(2011年、テレビ朝日系)がある。映画監督作品に『真夜中の弥 次さん喜多さん』(2005年)、『少年メリケンサック』(2009年)。2010年の脚本作品『うぬぼれ刑事』で第29回向田邦子賞を受賞。2013年は、4月から放送されるNHK連続テレビ小説『あまちゃん』の脚本を担当するほか、脚本・監督を手がける映画『中学生円山』の公開が5月18日に控える。

<Number the. (ナンバーザ)>

93年頃結成。2009年、名盤と巷で噂のファーストアルバム「1st」をリリース！前作よりさらにグルーヴアップした、2012年セカンドアルバム「ナイトソングス」リリース！シンプルでスタイリッシュな成熟したサウンドと、新しい音楽性を追求し続ける、待望の次世代型オトナのロックバンド。いわき出身の富澤タクはもちろん、ナンバーザとしても、福島県内でも頻繁にライブ活動。FM いわきにも常連出演。「風とロック」フェスにもレギュラー出演を果たすなど、福島、いわきは第二の故郷と言っていい程、所縁のあるバンドである。「予定～福島に帰ったら～」及び今後リリース予定の「予定」シリーズはナンバーザならではにサウンドアレンジされている。「微力ですが、ナンバーザは東日本、及び日本全土の復興を支援致します！」

■メンバー：富澤タク(vo, g／グループ魂、TOKYO MOOD PUNKS)、松澤登(b)、七瀬ミチル(key)

公式HP:<http://www.numberthe.com>

ボーナストラック 『予定～富岡に帰つたら～』渡辺俊美とナンバーザ

福島に帰つたら ままどおる食べる
それよりも大好きな エキゾンパイ食べる
福島に帰つたら 浜焼きを食べる
それよりも大好きな メヒカリを食べる

福島に帰つたら おいしい水飲む
山の水 川の水 大自然の恵
福島に帰つたら 道の駅に行く
じーちゃんとばーちゃんのあたたまる手作り

川内に帰つたら 長福寺に行く
川内に帰つたら お墓参りする
富岡に帰つたら トムトムへ行く
浜通りで一番の 美味しいパン食べる

変わってないね そう、言われて
嬉しいような 悲しいような
変わっちゃったね そう、言われて
淋しいよ 淋しいよ

川内に帰つたら お父ちゃんと話す
イワナ釣り キノコ採り 温泉へ行く
富岡に帰つたら お母ちゃんと歩く
つつじ観て サクラ観て ひさごで酒を呑む

変わらないでいて 欲しい場所
懐かしいような 愛しいような
変わらないでいて 欲しい人
照れくさいような ホッとするような

<渡辺俊美>

福島県双葉郡富岡町出身。渡辺俊美的活動・表現は多岐に渡って拡がりを見せる。独自のメロディとカラーを持つヴォーカルは各方面で定評があり、スチャダラパー、かせきさいだ、クボタタケシ、TSUCHIE、RUB-A-DUB MARKET、2BACKKAなど多数の作品やライブに参加している。また、2000年以降ソウルセット活動休止中に並行してスタートさせたソロ活動は、SLY MONGOOSE、PE'Z、など新たな感覚を持つバンドとの交流を生み、その成果は2001年、渡辺俊美監修によるコンピレーション・アルバム[Redevelopment](KI/OON RECORDS)のリリースへと結実する。そして、それらの活動から芽生えた音楽的好奇心を反映し試みる場として結成されたバンド、THE ZOOT16は、ロック、スカ、レゲエ、ダブ、ラテンと様々な音楽の要素と、哀愁漂うヴォーカルが融合したダイナミックかつ男気溢れるサウンドで、多くの若いリスナーの共感を呼び新たなファンを獲得、シングル、ミニ・アルバム、限定ライブ・アルバムに纏めて2004年11月に初のフル・アルバム[RIGHT OUT!]、そしてソウルセット活動再開後の2005年11月には2nd[MUTINY]、2006年7月に3rdアルバム[完全逆様な世界](全てZOOT SUNRISE SOUNDS)を立て続けにリリースし、絶賛を集め、勝手にしやがれコラボレーション企画、THE MODSトリビュート・アルバム、リコ・ロドリゲスとのセッション作品、スカ・フレイムスのレーベル"SUNSHOT"コンピレーション・アルバム[DownBeatRuler Vol.1]への参加など精力的な活動で話題と注目を集めた。さらに、渡辺俊美の知られざる一面のひとつであった無類のJAZZ好きが嵩じて2004年にスタートしたジャズ・コンピレーションCD[BRUSHING WORKS Inter Play]シリーズ(全4タイトル/VICTOR)はステレオタイプな世間一般的のジャズ観やクラブ・ジャズ的観点とは趣を異にする選曲で、若いリスナーに新しいJAZZの楽しみ方を紐解くのに成功している。2011年3月11日の東日本大震災を受けて、同県出身のアーティストと4人で組んだバンド「猪苗代湖ズ」で「I love you & I need you ふくしま」をリリース。収益の全額を故郷福島県に寄付している。

渡辺俊美公式webサイト <http://www.watanabetoshimi.com/>

<Number the. (ナンバーザ)>

93年頃結成。2009年、名盤と巷で噂のファーストアルバム「1st」をリリース！前作よりさらにグレーヴアップした、2012年セカンドアルバム「ナイトソングス」リリース！シンプルでスタイリッシュな成熟したサウンドと、新しい音楽性を追求し続ける、待望の次世代型オトナのロックバンド。いわき出身の富澤タクはもちろん、ナンバーザとしても、福島県内でも頻繁にライブ活動。FMいわきにも常連出演。「風とロック」フェスにもレギュラー出演を果たすなど、福島、いわきは第二の故郷と言っていい程、所縁のあるバンドである。「予定～福島に帰つたら～」及び今後リリース予定の「予定」シリーズはナンバーザならではにサウンドアレンジされている。「微力ですが、ナンバーザは東日本、及び日本全土の復興を支援致します！」

■メンバー：富澤タク(vo, g／グループ魂、TOKYO MOOD PUNKS)、松澤登(b)、七瀬ミチル(key)

公式HP:<http://www.numberthe.com>